

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 12 月 29 日作成)

小委員会名	長周期建物地震対応小委員会	主 査 名：北村春幸 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (構造本委員会直属)	委員長名：中島正愛
設 置 期 間	2011 年 4 月～2013 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・内閣府 (防災担当) から 2007～2011 年度の 5 年間にわたって建築学会が受託した「長周期地震動対策に関する検討業務」の成果を学会刊行物として出版するため、原稿の取りまとめ作業を行うこと。 ・上記委託業務をもとに、2012 年 3 月に公開研究集会を開催し、その年の活動成果を報告すること。 初年度 (2011)：公開研究集会開催、刊行物の原案作成 2 年度 (2012)：刊行物の原案作成・編集作業の完了	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 主査：北村春幸 (東京理科大学) 幹事：木村雄一 (大成建設)、小鹿紀英 (小堀鐸二研究所)、田村和夫 (千葉工業大学) 委員：勝俣英雄 (大林組)、金子美香 (清水建設)、川口淳 (三重大学)、楠 浩一 (横浜国立大学)、斉藤大樹 (豊橋技術科学大学)、飛田 潤 (名古屋大学)、長江拓也 (防災科学技術研究所)、永野正行 (東京理科大学)、東野雅彦 (竹中工務店)、福井 潔 (日建設計)、福和伸夫 (名古屋大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	長周期建物調査WG： 建築学会が受託した「長周期地震動対策に関する検討業務」の調査と資料収集	
2012 年度予算	170,000 円	ホームページ公開の有無：有 http://www.ajj.or.jp/gakujutsushinko/b-a00/ba00-12/ba20-12.html

項 目	自己評価
委員会開催数	8 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた 成果との関係)	1. 刊行物『長周期地震動と超高層建物の対応策－専門家として知っておきたいこと』の刊行に向け、原稿執筆ならびに査読を実施。年度内に脱稿の見込み。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 問題点・課題は特になし。 2. 本小委員会の活動は、次年度設置される「長周期地震対策刊行小委員会」に引き継がれ、上記刊行物の刊行と講習会 (2013.10、全国 3 会場を予定) を実施する予定。